

昭和55年10月6日発行

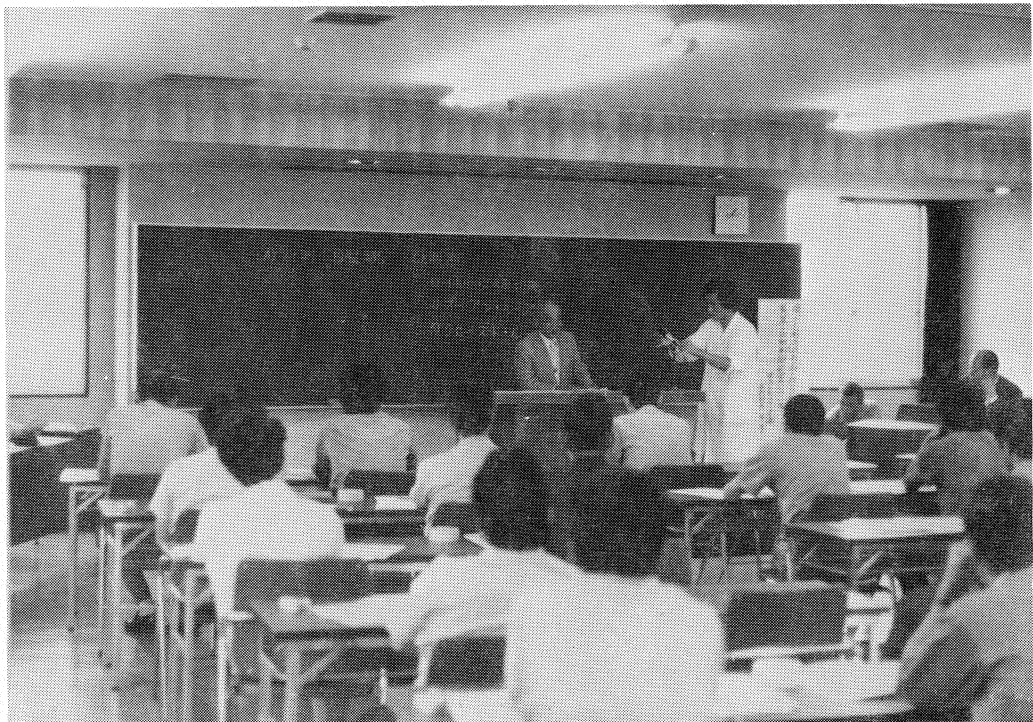
岐阜県の

# プラスチック

スポット

- 技術短期講習会で成形基礎技術と自動制御化を学ぶ
- 緊急取材//石油製品の展望「イラン・イラク戦争の波紋」
- 食品衛生法による合成樹脂製品の規格表
- 包装・4兆円産業に成長
- デザイン情報カード第4報

第39号



## 55年度職業訓練 助成事業終わる

### 県工業技術センターの技術短期講習会

岐阜県プラスチック工業組合は、さる9月3日と25日の2日間、県の55年度職業訓練助成事業として、『技術短期講習会』を、岐阜県工業技術センターの講堂と高分子加工実験室で

開いた。講習テーマは『成形作業の基本と自動制御化』で、延べ45人が参加した。

講習会の席上、田中弘一副理事長から『最近の傾向として、精度のある製造が要求されつつある。なかでも工業部品などは安定した商品が要求されている。したがって基礎的な技術に加え、ハードな面の制御システムを大いに活用しなくてはならない』といった説明(写真)があった。(2面に関連記事)

岐阜県プラスチック工業組合会報

# 品質の安定化を探る

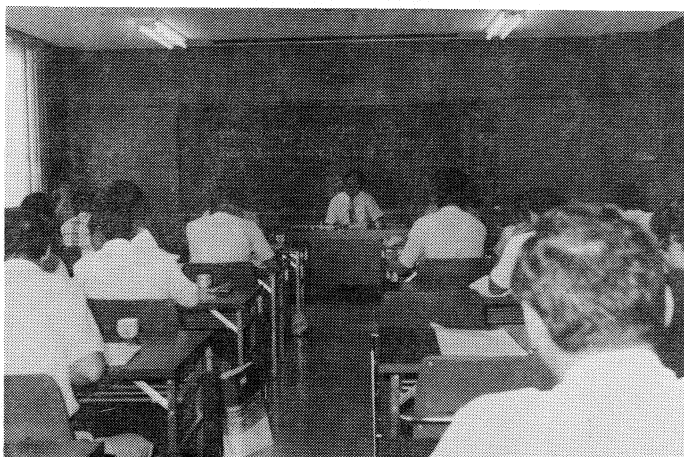
55年度職業訓練助成事業の技術短期講習会

## 成形基礎技術と自動制御化を学ぶ

岐阜県と岐阜県プラスチック工業組合共催で開いた55年度職業訓練助成事業『技術短期講習会』の第1日目(9月3日)は、講師の大坪司康氏(岐阜プラスチック工業株式会社・生産本部長)が『成形作業の基本』をテーマに、成形の基礎技術から応用までについて講義を行なった。

2日目の25日は、優れた射出成形品を得るための計測監視装置と制御装置について、講師に招いた林博己氏(日本レギュレーター株式会社・技術部長)の講義を受けたあと、実験室で実習が行われた。

実験室では、従来の射出成形機(ネオマット150-75)に計測監視装置と自動制御装置を取り付けて、品質の安定した製品が得られる実際の効果を実習した。



Ⓐ=第1日目の講習会 Ⓑ=2日目の実習会場

### 自動制御システムを再認識

今回の講習会は技能検定学科試験の受験資格者も対象に組まれたもので、受講者は2日間わたり、自動制御化による成形作業の常識と

基礎的理論を熱心に学んだが、受講者からは『自動制御装置による成形技術は品質の安定した優れた製品が得られ歩留りが向上し、成形サイクルの向上がはかれるなど、実際に実習して再認識した』といった意見が聞かれた。

## ●緊急取材!!石油製品の展望(事務局調べ)

# イラン・イラク戦争の波紋

イラン・イラク戦争の勃発によって石油依存度の最も高い日本は、過去2度にわたるオイルショックなど比較にならない第3次石油ショックの惨状に見舞われ、日本の経済ひいては石油化学・樹脂業界をも直撃するのではないかといった憶測も流れて、先行き不安をつのらせたが、商社筋の見解によると①イランとイラクの対立は続くが、大規模な戦争は短期に終わる②ホルムズ海峡の封鎖は避けられる見通し③サウジアラビアが減産計画から増産へ転換する公算が強まった④10%減産を決めたペルシャ湾岸諸国も元に戻すか減産規模を縮小しそう一などから、最悪事態は回避される公算が大きいとしている。

もちろん、イラン・イラク戦争はなお流動的だし、イラクからの原油輸入の停止が長引けば年末にかけ少しずつ影響が出てくるが、いまのところ備蓄在庫が110日分を超すなどダブ付き気味なので、大して心配はなさそうである。

一方、相場もサウジアラビアの原油値上げが円高で相殺されるだけに、大幅高はないもよう。

ただ、需要期を迎える灯油、A重油などは年末にかけ徐々に上昇を強めそうな半面、需要が激減しているC重油などの上げ足は鈍そうで、品目間での跛行現象が引き続き続く公算が強い。

### 石油化学製品市況はなお流動的

こうした石油情勢に対して、石油化学製品は需要の本格回復が期待できず、メーカーは相変わらず大幅減産による在庫調整を強いられそう。相場も原料安を映しジリ安見通しである。

素原料であるナフサはこれから7-12月の

国産物価格が本格化するが、円高を織り込み反落しそう。既に急落している輸入物を含めた平均価格は、約9%下がりキロ当たり5万5千円前後になりそう。

高圧ポリエチレン、中低圧ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレンおよび塩化ビニールなどの樹脂製品は、メーカー各社が需給バランスの適正化と玉過剰による値崩れを防ぐこともあって、夏場以降20~30%の減産体制をとってきたが、9月になっても秋需は上向かず、在庫調整も進まないため、10月には更に大幅減産を余儀なくされている。これによって流通段階における樹脂在庫はかなり整理されてくる見通しだが、景気や需要の動向がいぜん不透明なところから、今後も減産措置を継続せざるを得ない情勢にある。

加工メーカー側ではナフサーエチレンなど原料事情の変化、製品在庫が相変わらずダブついていることなどを理由に、これまで再々にわたって値引き要求を出してきた。これに対してレジメーカー側は5月以降の価格修正が見送られたことなどから値引きを拒否してきた。

しかし、中低圧ポリエチレン、ポリプロピレンでは、メーカー間の販売価格にかなりの格差が生じているし、その他もジリ安傾向を示し、需給見合いの流動的な市況となっている。

ただ、原油の入手不安が強まるなかで、メーカーはむしろ10月末から11月にかけて値上げ攻勢をかける公算が強く、相場も下げ止まるとの見方もあり、先行き石油化学製品の市況はかなり揺れ動きそうである。

染料 }  
工業薬品 } 販売  
合成樹脂 }

# 山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号  
TEL (03) 256-7861(代)  
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)  
TEL (052) 961-6591(代)

UL-94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

**JSR NF94**  
**JSR NC100**

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

# わが国の食品衛生法による合成樹脂製品の規格(1980年9月現在)

わが国の食品衛生法による合成樹脂製品の規格は、塩化ビニル系(厚生省告示第178号、第17号、第98号)、ポリエチレン系(同98号)、ポリプロピレン系(同98号)、ポリスチレン系(同98号)、その他の樹脂(同434号)と、昨年、樹脂別に個別規制となりましたが、ことしも6月20日付けの官報で、ポリ塩化ビニリデンとポリエチレンテレフタレートが新たに厚生省昭和55年告示第109号として告示され、厳しい規制基準(下記の表)になっています。

(機質試験)

試験項目	試験法	規制値(単位: ppm以下)					
		塩化ビニル系 (告示178, 17, 98号)	ポリエチレン系 ポリプロピレン系 (告示98号)	ポリスチレン系 (告示98号)	ポリ塩化 ビニリデン (告示109号)	ポリエチレン テレフタレート (告示109号)	その他の 合成樹脂 (告示434号)
鉛	ボーロ法または	100					
カドミウム	原子吸光光度法	100					
ジブチルスズ化合物	ペーパークロマト法	100	—	—	—	—	—
クレゾールリン酸エステル	ガスクロマト法	1,000	—	—	—	—	—
塩化ビニルモノマー	ガスクロマト法	1	—	—	—	—	—
塩化ビニリデンモノマー	ガスクロマト法	—	—	—	6	—	—
揮発性成分	ガスクロマト法	—	—	5,000	—	—	—
揮発性成分(注1)		—	—	2,000	—	—	—
スチレン	ガスクロマト法	—	—	1,000	—	—	—
		—	—	1,000	—	—	—
エチルベンゼン		—	—	1,000	—	—	—
バリウム	原子吸光光度法	—	—	—	100	—	—

注1) 熱湯用発泡ポリスチレンに相当

(溶出試験)

試験項目	溶出試験条件 (浸出用液2ml/表面積cm <sup>2</sup> )		規制値(単位: ppm以下)					
	浸出用液	温度(°C) 時間(分)	塩化ビニル系	ポリエチレン系 ポリプロピレン系	ポリスチレン系	ポリ塩化 ビニリデン	ポリエチレン テレフタレート	その他の 合成樹脂
フェノール	水	60 30	—	—	—	—	—	検出せず
ホルムアルデヒド	水	60 30	—	—	—	—	—	4
アンチモン	4%酢酸	60 30	—	—	—	—	0.05	—
ゲルマニウム	4%酢酸		—	—	—	—	0.1	—
重金属	4%酢酸	(使用温度 100°C以上 の場合 95 30 (注2))	鉛として1 ppm					
過マンガン酸カリウム消費量	水		10					
蒸発残留物 (酒類)	(PH5を超える食品) 水		—	30				—
	(PH5以下の食品) 4%酢酸		—	30				—
(油脂及び 脂肪性食品)	20%アルコール	—	30				—	
	n-ヘプタン(注3)	—	30	—	—	—	—	—

注2) 告示第98号, 109号の対象樹脂に適用

注3) n-ヘプタンを浸出溶液とする場合

$$\text{蒸発残留物 (ppm)} = \frac{\text{成分の含量 (mg)}}{\text{試料の重量 (g)}} \times 1,000 \times F$$

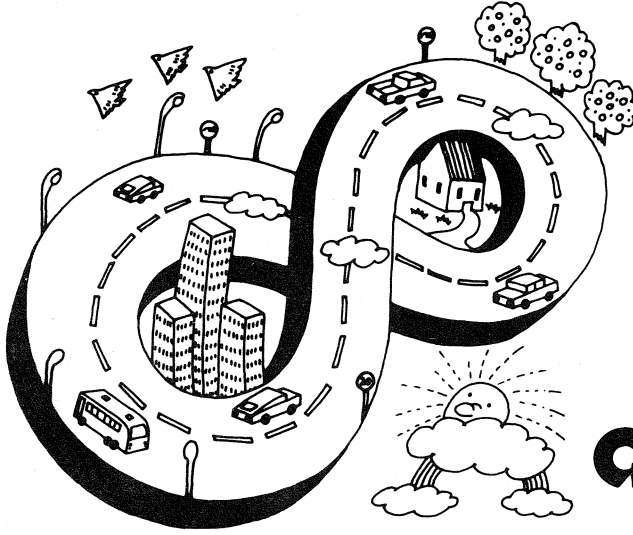
係数Fの数値

使用温度	塩化ビニル系	ポリエチレン系 ポリプロピレン系	ポリスチレン系
100°C以下	5	5	8
100°C以上	—	1	—

# 永遠の素材

ゆたかな生活環境をクワイエット

パラス、いま20才。あらゆる生活空間に広がる限り  
ない可能性、時代のニーズに応えいつまでも…



国産無公害エネルギー“天然ガス”を原料に求め、モノマーからポリマーまで、「高品質素材の総合開発」をすすめる協和ガス化学工業。世界の五指に数えられるメタクリル一貫生産メーカーとして、“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

**パラス**

メタクリル樹脂・押出板

**コモラス**

メタクリル樹脂・成形材料

**パラペット**



**協和ガス化学工業株式会社**

本社/〒103東京都中央区日本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174  
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396  
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)66-1525



## 生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

**アクリライト**®

メタクリル樹脂／射出成形材料

**アクリペット**®

ABS樹脂

**ダイヤペット**® **ABS**



**三菱レイヨン**

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

## 全国業界ニュース



### ◎包装<sup>資材容器</sup>機械が4兆円産業に成長◎

日本包装技術協会の調査によると、昭和54年における包装産業の規模は、生産出荷金額が4兆681億円（包装資材容器出荷金額3兆8850.5億円、包装機械生産金額1830.3億円）、包装資材容器の数量は1667.6万トンで、対前年比は、包装資材容器114%、包装機械112%、包装資材容器数量総計108%といずれも堅実な成長を示している。

#### 業種別ではプラスチックがトップ

業種別生産者出荷指数（昭和50年＝100）では化学工業のプラスチック161、プラスチック製造工業138.9と、プラスチック関係が特に好調で、次いで紙・板紙工業が130に近い結果を示したが、木材・木製品工業は108.4と微増に止まっている。

### ◎清酒にPETボトルが初登場◎

清酒容器にPET（ポリエチレンテレフタレート）ボトルが初めて登場した。これは西宮酒造（兵庫県西宮市）が、銘柄「日本盛」のハンディタイプ300ミリリットル詰に採用したもので、容器成形・供給はこのほど清酒容器製造用の二軸延伸ブロー成形機を開発した吉野工業所（本社・東京都）である。

PET樹脂による容器はしょう油、食用油、化粧品などに使用され普及しているが、清酒については高温充填が難しいとされていた。それが今回、高温充填に耐えられるまで品質向上がはかられたことは大きな進歩で、PETボトル

が清酒容器として普及するのが確実となってきた。

### ◎ポリオレフィン三樹脂 10月も減産を強化◎

三井石油化学、三菱油化、三井東圧化学などポリオレフィンメーカー各社は、需要の回復の遅れに対処して、9月に続いて10月もポリオレフィン三樹脂の前年同月比減産率を引き上げていくことになった。

各社では昨年同月の実績の6割程度まで生産をおさえ、遅くとも10月末までに市中在庫を適正規模にまで縮小したい考えである。

### ◎古河電工がポリプロで新製品◎

古河電気工業は、このほど包装材や断熱材などに使う架橋ポリプロピレン発泡体「フォームエースPP」（商品名）を開発、発売した。

新しく開発した発泡体はポリエチレンに代わってポリプロピレンを架橋し、5-40倍に発泡させた独立気泡体。ポリエチレンに比べ、耐熱性、成形性を大幅に向上させたのが特徴。

### ◎ナフサ輸入は大幅に減少◎

通産省がまとめたわが国石油化学センター12社の8月における石油化学ナフサ（NGLを含む）の輸入実績と九月の輸入見通しによると、8月の総輸入実績は約49万2千キロリットルで、7月実績に比べて36.4%の大幅減となった。

これは高圧ポリエチレンなど各種石油化学誘導品の需要の大幅な減退に対処して、各センターがエチレンを思い切って減産するため、海外ナフサの輸入カットあるいは輸入繰り延べに踏み切ったことによるとみられる。9月の輸入見通しも引き続き少なく59万9千キロリットルとなっている。

# 日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に…

コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

**NISSEI** 1歩進んだ射出成形機をおとどける  
**日精樹脂工業株式会社**

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代) 〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)  
岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(西ビル) ☎(0582)72-5952

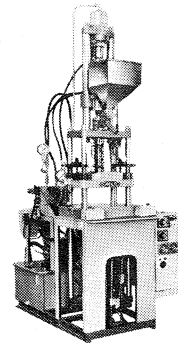
## さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量5グラム(1/4オンス)より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

### — 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。  
— 成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー —

### 株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町32番地	TEL(03) 972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482) 51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鋳政所28番地	TEL(052) 901-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代) 八王子出張所	TEL(0426) 51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番 小倉出張所	TEL(093) 471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番 城南出張所	TEL(03) 776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785番 沼津出張所	TEL(0559) 22-9610番



## デザインのすすめ

### デザイの費用（その4）

以前メーカーの人から、プラスチック製の「ハンガー」のデザインを東京の某デザイン事務所依頼したが、60万円の請求書がきたという話がありました。このデザイン料が高いのか安いのか、もちろんこの「ハンガー」が多いに売れば決して高くはないと思われるが、この評価ばかりは各販売店の料金換算機を通してみなくてはわからない。

そして、工業デザイナー、あるいはデザイン事務所は、イラストレーター、グラフィックデザイナーほどその知名度によって、デザイン料が違うわけでもないが、専門によるデータの保有数、研究度、経験度によって多少の差もあり、また依頼方法、内容によっても様々である。

地方のメーカーが大都市のデザイナーにデザインを依頼しようという気持ちもわからないではないが、自社企業の内容にあった新製品デザイン開発が重要であるとするなら、出来るだけ近くのデザイナーに依頼し、より多くの開発会議を持ち、納得のいくまで修正しながら開発するのも費用を安くする一つの道ではないだろうか。

さて、デザイナーが売りものになっているデザ

### 岐阜県プラスチックデザイン協会

イン力というのは一体なんだろうか。

これもよく問われることだが、私なりに考えると「美術的才覚を現代生活の実用面に表現する力」ということになる。もちろん抽象的であるし、誤解を引き起すだけのデザイナー側の言葉でしかないかもしれないが、単にセンスがいい、絵がうまい、アイデアの専門家、奇抜な考えの持ち主と言っても、これらに全くあてはまらない多くのデザイナーがいることから正しくないようである。

このことから、デザイナーを商品開発の相談役とし、デザイン料を相談料と考えられるほうがかえって理解されやすいかもしれない。

最近の傾向としても、ロイヤリティー方式、年間契約というのが増え、売れるかどうかかわからないし、形のないモノに費用はかけたくないと考えられやすい、比較的小規模な企業にとってもなるべく負担のかからない方式とされているようである。

ロイヤリティーは、小売価格の3%前後が標準とされているようであるが、譲渡されるデザインのノウハウによってもことになっている。

（岐阜県工業技術センター工業デザイン室提供）

# 出光

## の石油化学製品

◎取扱品目  
 中低圧ポリエチレン  
 ポリスチレン  
 ポリプロピレン  
 高圧ポリエチレン  
 カルブ®  
 ポリカーボネート



### 出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111  
 名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名典ビル) 〒460 ☎052-231-8611

テーマ及びその内容の要約

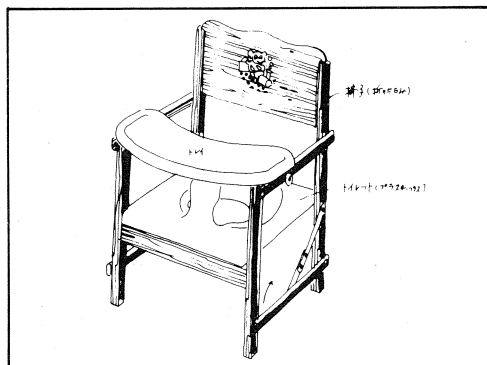
〈 8 0 7 3 2 0 〉

多機能、異素材の組み合わせは、最近よく話題になりますが、あまり考えすぎてもいけない。

これは、その考えすぎの事例である。

木製のアームチェアー（子供用）とプラスチック・トレイ、プラスチック・トイレ、の組み合わせで、座と前脚が上方にたたまれ、包装はコンパクトになっている。

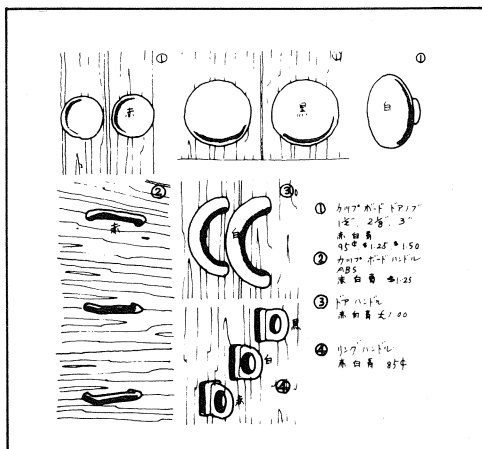
しかし、幼児の反応は知るべくもないが、幼児のために意味ある構成となっているかどうかは疑問であり、むしろ単純なトイレ、肘かけ椅子の方が良いように思われる。



〈 8 0 7 3 2 3 〉

家具の引き手、つまみは、単調な木工家具の強いアクセントとして重要なものである。

これはプラスチック（ABS）の鮮明な色彩（赤・青・白）と、単純な造形（球・ダエン・円弧）とが、生地仕上げ（白木）の扉や框にぴったり合うというものだが、DIY市場への進出も可能性があり、さらに、材質、形状、寸法、色彩、とりつけの位置と全体の調和を考えた新しいモノを開発してもらいたい。

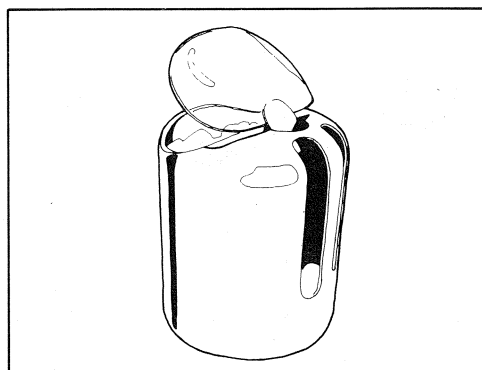


〈 8 0 7 3 2 7 〉

プラスチックの特性を生かした、プラスチックでなければできないフォルム。

この事例は、こうした彫刻的な造形美と、ハンドルや複雑な曲面を持つ透明の蓋の一体感が魅力となっているアイス・ボックスである。

代替的なプラスチック製品は少なくなったものの、既存商品の中にはプラスチックらしさを追求したものはあまり見られない。プラスチックもいまや貴重な資材であり、付加価値の高い、特性を十分に生かした、もっと自由な造形的商品を開発してほしい。



デザイン情報カード

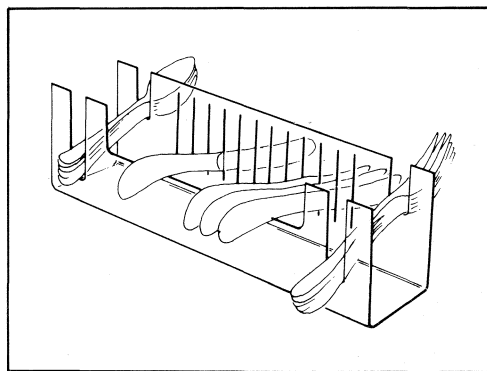
No 4

テーマ及びその内容の要約

〈 807341 〉

Pencil carousel (回転鉛筆)と名付けられた、アメリカ製のデスクアクセサリ商品である。このイラストからはゴテゴテした感じがするが、実際はABS樹脂ならではのなめらかな曲面を有する、まとまりの良いモノだ。

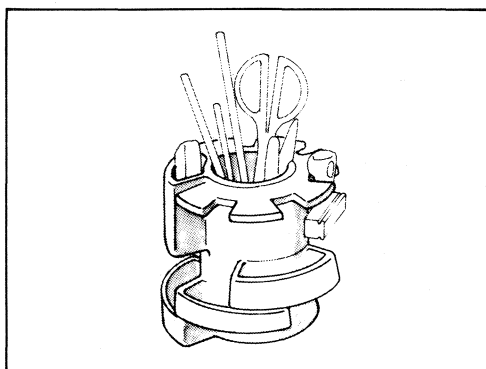
前頁〈 807320 〉と同様に、多機能も度をすぎるとバラバラな使いにくいモノになってしまうが、この事例では「一つにまとめる」ことに成功している。



〈 807430 〉

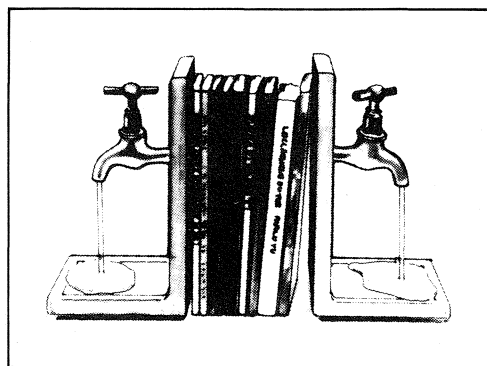
ブックエンドには機能だけを重視したモノから、ファッション性の高い、高級品までその種類は豊富である。この事例は、ファッションとは少し違うが、水道の蛇口から知識・アイデアを流し出そうという意味合いも感じられるユーモラスなオブジェになっており、実用というよりは個性的なインテリア、デスクのアクセサリである。

流れる水はアクリル樹脂を使用し、リアリティのあるものとしている。



〈 807334 〉

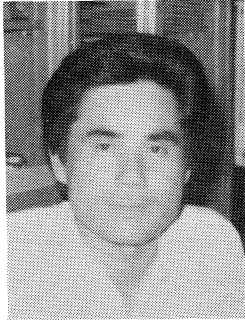
日本の食生活にどれほどナイフ、フォークの使用が普及しているかは疑問であるが、少なくともスプーン、フォークはどの家庭にも有り、その収納も整理されているとはいえないようである。この事例は、アクリル素材を利用した。しまい込むというよりは、使い易さを重点においたスタンドで、セルフサービスの食堂、ガーデンパーティーなどに活用したいエレガントな用品である。



情報としてとりあげられている商品例の意匠権の尊重、保護については、格別の配慮を必要とする。情報源：中小企業振興事業団・中小企業情報センター発行。：日本産業デザイン振興会・デザイン情報センター協力によるデザイン情報カードより。

# 社業は一段と飛躍へ

## (有)フクシマ化学



福島文夫社長

組合員の工場訪問は  
関市鋳物師屋 848の  
3にある有限会社フク  
シマ化学(福島文夫社  
長、従業員18人)を  
訪問した。工場には5  
台の射出成形機(うち  
1台が同社ご自慢のハ  
イスピード成形機)が

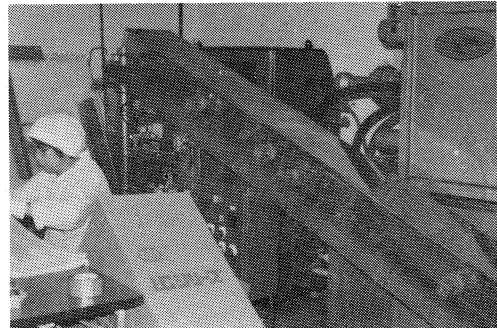
24時間操業(3交代制)で、工業部品、ガラス部品、日用雑貨などを生産している。この工場も手狭まになってきたため、昭和58年には美濃加茂市今泉に新工場(敷地1,998平方メートル)を建設し、移転する計画という。

### 働きやすい環境作りに専念

同社の魅力といえ、従業員に対する配慮が実に行きとどいていることだ。社員の慰安旅行の一つをとってみても、10周年には海外旅行を、そして15周年は家族旅行といった豪華版。

また、工場内は冷暖房を完備し、有線放送でミュージックを流すなど、働きやすい環境作りが気が配られている。福島社長の“細心にして大担”な経営理念の一端がうかがわれるわけだが、対外的には納期や製品の徹底を期して、取引先からの絶大な信頼を得ている。

そんなわけで着実に事業基盤を固めてきたが、福島社長の将来の構想は「さらに飛躍を期すためには現状のまま安閑としていられない。まず下請企業から脱皮せねば…」ということで、業界再編成を迎えるに当って、後発でありながら自ら危険な場に飛び込んでいこうという意気込みがうかがわれた。



同社ご自慢のハイスピード成形機



## 秋元産業株式会社

本 社 東京都中央区八重洲5の7  
名古屋営業所 名古屋市中村区米屋町2(埼玉ビル9F)  
TEL <052> 582-5071



ニーズに**適確に**  
こたえることで  
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、築家のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

 **信越ポリマー**

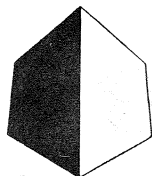
名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)

# 信越P.V.C.

## 塩ビは信越……と評価されている理由

●信越化学は系列の日信化学と合わせ、量・質ともにトップメーカーです。原料から一貫生産を行ない、常に新タイプの開発にとりこんでいます。応用面の研究も充実しています。

●グループの一翼である信越ポリマーを通じて需要家のニーズを品質に生かします。  
●工場の1つに、130M<sup>3</sup>の大型重合器を備えコンピューター操作による最新鋭工場を有しています。



Shinetsu

# 信越化学

本社 東京都千代田区大手町2-6-1 電話(03)242-1211(大代表)  
名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)  
電話代表 581-6511

# 三菱油化株式会社

取締役社長 黒川久

本社 〒100 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号(三菱ビル)  
TEL (03) 283-5689(代)  
名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビル5階)  
TEL (052) 563-5641(代)



# 伊藤忠商事株式会社

名古屋支社 エネルギー化学品部合成樹脂課

名古屋市中村区名駅1丁目2番4号(名鉄バスターミナルビル)  
〒450-91 電話(052)583-(2481~2486)

## 徳山ポリプロ

## 徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



# 徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中村区名駅四丁目27番23号(新名古屋ビル東館5階)  
電話(052)581-1581(代)

事務局  
だより



□ ジャパンプラス 80 □  
□ 旅行参加者募集中 □

すでに前回回会報からお知らせいたしましたように今秋11月1日～6日まで大阪で開催される第8回日本プラスチック・ゴム見本市を組合では次のように視察を行うことになりました。

同見本市はご承知の通り2年ごとに東京大阪と交互に催され、我国最大規模のプラスチック見本市として世界中から注目されていますが、今年は成形機メーカーとも省エネ・節電型の最新鋭機の出品を計画中のこと。これからの省資源時代に対応する原材料など興味あるテーマが予定されていると思います。

出発は11月1日(土)朝集合し、バスで奥京都の晩秋を味わい比叡山ドライブコースから大津泊、琵琶湖畔の夜景を楽しむ観光コースも加え、翌2日(日)は見本市会場の見学を行い同夜帰着する一泊二日の計画です。すでに皆様方のところへ日程や費用など詳細をご案内いたしました。また参加者のべ切までに余裕がありますので、多数の方々のご参加のもとに楽しく研修と親睦を深めて参りたいと思います。至急電話にて組合へお申出下さい。

□ 慎んで哀悼の意を表します □

去る8月27日に死去されました故武山治郎氏＝大東化工(株)前社長＝の告別式が、8月28日、大垣市綿町の文殊密寺で、しめやかにとり行なわれ、業界関係者多数が列席して盛大な葬儀(喪主＝武山治夫大東化工社長)でした。

また、10月1日に死去されました故納土一三氏＝東和化成(株)前取締役会長＝の葬儀が、10月2日、岐阜市上加納の善照寺でとり行なわれ、告別式には喪主の納土栄一東和化成社長のご親族はじめ業界関係者多数が列席して、故人のご冥福をお祈りしました。

岐阜県のプラスチック  
1980 39号

昭和55年10月5日印刷

昭和55年10月6日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号  
(岐阜産業会館4階)

電話(0582)72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松 幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話(0582)47-7231

中部パブリシティセンター

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

**NOVAMID**  
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

**NOVAREX**<sup>®</sup>  
ノバレックス

PBT樹脂

**NOVADUR**  
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン **NOVATEC NOVATEC-L**

高圧ポリエチレン



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル  
電話 03(283)6111(大代表) (〒100)



**リス**のプラスチック



# 今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

**Noble**  
ノーブル

## 岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)  
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)  
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮